



とうきょう すくわく プログラム

こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

とうきょう すくわくプログラム

ってなに？



「とうきょう すくわくプログラム」は、幼稚園や保育所において、
子供たちが好奇心や興味を持って、わくわくしながら遊び、
学べるよう応援する取り組みです。

取り組みを通じて、子供たちの自己肯定感や思いやりといった
豊かな心の育ちをサポートしていきます。



夢中になって遊び学ぶ

すく
すく

すべての乳幼児の

伸びる・育つ

×

わく
わく

好奇心・探究心

を応援する幼保共通のプログラム

楽しく、みんな一緒に!



とうきょう すくわくプログラム

はこちらからご覧いただけます。

とうきょう すくわくプログラムは、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター (CEDEP) との協定の下、東京都の「とうきょう すくわくプログラム推進事業」として策定したものです。



「非認知能力」の育成等、乳幼児の成長・発達をサポート



好奇心を持つ
きっかけを増やす

考えを広げる

考えを深める

すくわくプログラムはどんなことをするの？

安全安心な環境のもと、子供たちが興味・関心を深められそうなテーマを園で設定し、好奇心を持つきっかけを増やしたり、考えを広げ、深めたりする取り組みを行います。

非認知能力とは

自己にかかわる心の力

- ・自尊心
- ・自己肯定感
- ・意欲
- ・粘り強さ

社会性にかかわる心の力

- ・心の理解能力
- ・共感
- ・思いやり
- ・協同性

テーマに関する子供たちの
考えやイメージを引き出すための問いを考え、
素材や道具を準備し活動を行います。

例
〇〇って
なあに？

テーマ例： 光 色 自然 音 泥遊び 絵本 など

豊かな心の育ちを応援

乳幼児期は、「非認知能力」を培う大切な時

西戸山幼稚園 テーマ「身近な自然」

急激に変化する社会において、子どもたちが心豊かに生きていくためには幼児期から身近な自然に関わり、興味関心を深めることが大切です。自然との触れ合いの中で幼児の学びの可能性を探り、子どもたち一人一人の成長につなげていきます。

